

# 令和8年度9月補正予算（案）の概要

## 1. 予算編成の考え方

- 能登半島地震からの復旧・復興を加速化
- 県民の安全・安心の確保、地域経済の活性化、教育の充実などに必要な予算を計上

## 2. 予算の規模等

一般会計9月補正予算案額

**237億3,927万円**

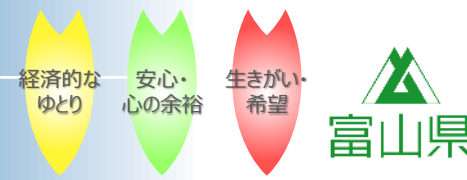
〈一般会計〉

(単位:百万円)

| 区 分   | 金 額      | 財 源 内 訳 |         |         |          |
|-------|----------|---------|---------|---------|----------|
|       |          | 国支出金    | 地方債     | その他     | 一般財源     |
| 補正前の額 | 642, 886 | 69, 553 | 46, 723 | 91, 073 | 435, 538 |
| 補正予定額 | 23, 739  | 3, 818  | 4, 945  | 6, 665  | 8, 310   |
| 合 計   | 666, 625 | 73, 371 | 51, 668 | 97, 738 | 443, 848 |

(注) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しない場合がある。

# I 能登半島地震からの復旧・復興の加速化



## ①黒部峡谷鉄道鐘釣橋等復旧支援事業 2,375万円

国及び黒部市と協調し、能登半島地震により損傷した黒部峡谷鉄道「鐘釣橋」等の復旧工事を支援

## ②漁業経営構造改善事業 1億5,190万円

国及び氷見市と協調し、能登半島地震により被災した共同利用施設（冷凍冷蔵施設）の復旧整備に対する支援を拡充

## ③災害廃棄物処理支援事業 312万円

小矢部市による災害廃棄物処理を支援



黒部峡谷鉄道「鐘釣橋」の落石被害



水産業共同利用施設の損壊（ヒビ割れ）

## Ⅱ 県民の安全・安心の確保



### ①クマ被害防止総合対策事業 613万円

ツキノワグマ管理計画の新たなゾーニング案を作成するとともに、市町村が実施するクマ対策への支援を強化

### ②土木・農地農業用施設の復旧 12億3,000万円

7月下旬及び8月上旬に発生した大雨により被災した土木公共施設、農地農業用施設等の災害復旧工事を実施



7月下旬の大雨により被災した護岸

### ③公共事業の拡充 40億7,734万円

道路事業、海岸事業、街路事業など公共事業の拡充

### ④県単独の道路橋りょう、河川・海岸整備等 45億5,000万円

災害の未然防止対策や道路交通の安全確保対策など安全・安心な県土づくり、地域の生活基盤の整備等



道路の交通安全対策（路肩拡幅後）

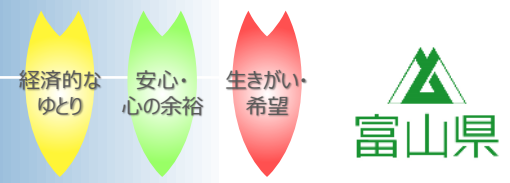
### ⑤交通安全施設（信号機）の改良等【再掲】 5,000万円

交通事故の未然防止に向けて、信号制御機の老朽化対策や通学路の信号灯器の増灯等を実施

### ⑥県営水力発電所リブレース長期計画の策定 <R⑨債務負担行為の設定：1,980万円>

水力発電施設の安定供給と発電量の増加を図るため、長期的な視点から各発電所の現状・課題や最適なりブレース時期を整理した計画を策定

## Ⅲ 地域経済の活性化



### （１）産業の活性化

#### ① 県融資制度「中東情勢特別対策枠」の融資枠の拡充 66億2,500万円

中東情勢の影響を受ける中小・小規模事業者の資金繰りを支援するため、融資枠を拡充

|       |                         |       |                          |
|-------|-------------------------|-------|--------------------------|
| 新規融資枠 | 100億円 ⇒ 350億円 ※協調倍率4倍   | 融資限度額 | 運転資金8,000万円              |
| 融資期間  | 7年以内（うち据置1年以内）          | 金利    | 年1.55%以内 ※10/1から年1.80%以内 |
| 保証料率  | 年0.35%～年1.05%（うち1/2を補助） | 取扱期間  | 令和9年3月31日まで              |

#### ② 地域未来基金の造成 58億6,000万円

富山県地域産業成長プランを推進するための基金を造成

#### ③ フランスにおける県産食材輸出プロモーション事業 850万円

県産農林水産物や加工食品の欧州への輸出拡大を図るため、フランスにおいてメディア、バイヤー等に対するプロモーションを実施



パリでの日本酒プロモーション（R7.11）



## Ⅲ 地域経済の活性化

### （２）富山高山すし空港を起点とした魅力発信・誘客促進

#### ①ANA連携富山空港利用促進支援事業 2,400万円

ANAホールディングスとの包括連携協定に基づき、富山エアポートとも連携し、富山－羽田便の冬期の利用促進を図るキャンペーンを実施

#### ②富山－台北便運航再開・利用促進事業 5,900万円

運航再開した富山－台北便の安定運航に向け、インバウンドとアウトバウンドの両面から利用促進の取組みを実施

#### ③富山空港ターミナルビル看板改修事業 1,800万円

空港ターミナルビルの看板を新たな愛称に改修

#### ④富山高山交通需要創出事業 700万円

空港から高山へのバス路線の新設に向けて交通需要を創出するため、タクシー・レンタカーの利用料金を助成

#### ⑤富山高山すし空港を起点としたインバウンド誘客強化事業 1,658万円

インバウンドに対する本県の認知度向上を図り、空港を起点とした富山と高山の広域周遊を促進

#### ⑥「寿司といえば、富山」魅力発信事業 3,400万円

寿司をはじめとした富山の魅力の認知度向上を図るとともに、空港利用を促進するため、空港施設の装飾等を実施



富山高山すし空港



チャイナエアラインの航空機

## Ⅳ 教育の充実など

### ①「（仮称）高志大学」の新設に係る新校舎建設への支援 <R⑨債務負担行為の設定：2億円>

学校法人浦山学園が新設を計画している「（仮称）高志大学」について、新校舎の建設費用を支援

### ②県立学校体育館空調設備整備事業 1,820万円

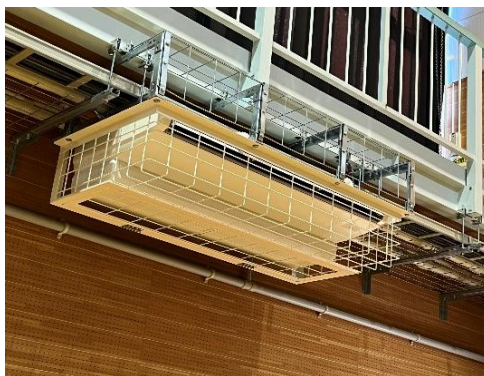
特別支援学校の体育館空調設備について、計画通り工事を完了するため、前倒して設計を実施

### ③県立しらとり支援学校小学部棟増築事業 340万円 <R⑨債務負担行為の設定：3,820万円>

県立しらとり支援学校の児童生徒数の増加に対応するため、小学部棟の増築に向けた設計等を実施

### ④本庁舎執務室整備事業 1,820万円 <R⑨債務負担行為の設定：3億5,797万円>

民間オフィスに一時的に入居している農林水産部を本庁舎へ移転するため、本庁舎執務室の改修や什器の更新など職場環境を整備



体育館空調



県立しらとり支援学校